

第13回厚別区子どもまつり (9月10日) —ふれあい広場あつべつ—



「厚別区子どもまつり」(厚別区子ども会連絡協議会主催)が開催され約3,000人でにぎわいました。輪投げなどの遊びのコーナーや出店、地元の子どもが参加するステージもあり、一番人気は約200平方メートルの巨大迷路でした。また今回初めて行われた子ども国際交流イベントでは、インドネシアやバングラデシュの子ども遊びが紹介されました。

厚別区民友愛セール

(10月2日) —厚別区民センター—



区民の助け合いの気持ちと資源の有効活用を促進するため、「厚別区民友愛セール」(厚別区連合女性部連絡会議主催)が開催されました。50円から500円までの品物約3,250点が並び、開場後すぐに満員となる盛況ぶりでした。収益金は、社会福祉に役立てられます。



新さっぽろお笑いステージ

(10月7日) —サンピアザ劇場—

気軽に芸術・文化に親しんでもらおうと、「あつべつふれあいプログラム新さっぽろお笑いステージ～札幌吉本若手漫才」(厚別区役所主催)が開催され、札幌で活躍中の若手芸人8組が出演しました。約200人の観客が、漫才と観客を交えたコントを楽しみました。

あつべつ健康・福祉フェスタ

(10月14日) —厚別区民センター—

厚別区役所と各種団体の協力で「あつべつ健康・福祉フェスタ」が開催され、約600人が訪れました。参加者は健康状態のチェックや健康・福祉に関する情報を展示物などで確認しました。今回新たにできた子育て支援コーナーでは、紙芝居や道化師によるバルーンアートが行われ、子ども連れのお母さんたちはバルーンアートの花づくりに挑戦しました。



広 告 欄